



2019年5月29日

各位

会社名 MRKホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 岩本 眞二  
 (コード9980 東証第二部)  
 問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 中 研 悟  
 (TEL 06-7655-5000)

**(訂正)「通期連結業績予想と実績値との差異及び個別業績と前期実績との差異並びに特別損失(連結・個別)の計上に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ**

2019年5月15日に公表した「通期連結業績予想と実績値との差異及び個別業績と前期実績との差異並びに特別損失(連結・個別)の計上に関するお知らせ」において、特別損失額に訂正が生じたことに伴い、下記のとおり一部訂正いたしますので、お知らせいたします。

記

**1. 訂正の理由**

2019年3月期決算短信発表後、計算書類等の作成過程において、会計監査人と精査いたしました結果、当社が保有するRIZAP㈱の株式に対する評価につき見直しを行い、評価額に変更が生じたので、特別損失(連結・個別)の計上額を訂正させていただくとともに、連結業績及び個別業績の実績値において、親会社株主に帰属する当期純利益、当期純利益、1株当たり当期純利益を訂正いたします。

**2. 訂正内容** ※訂正箇所には\_\_\_\_\_下線を付して表示しております。

**I. 連結業績予想と実績値の差異について**

**1. 2019年3月期 連結業績予想数値と実績値との差異(2018年4月1日~2019年3月31日)**

**【訂正前】**

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,600	145	△110	△390	△3.85
実績値 (B)	18,540	381	272	<u>△1,856</u>	<u>△18.32</u>
増減額 (B-A)	△59	236	382	<u>△1,466</u>	<u>△14.47</u>
増減率 (%)	△0.3	162.8	—	—	—

**【訂正後】**

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,600	145	△110	△390	△3.85
実績値 (B)	18,540	381	272	<u>△1,427</u>	<u>△14.09</u>
増減額 (B-A)	△59	236	382	<u>△1,037</u>	<u>△10.24</u>
増減率 (%)	△0.3	162.8	—	—	—

## II. 個別業績の前期実績との差異について

### 1. 2019年3月期 個別業績と前期実績値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### 【訂正前】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	14,622	877	748	1,505	15.81
実績値 (B)	8,460	△172	△279	△2,184	△21.57
増減額 (B-A)	△6,162	△1,050	△1,028	△3,690	△37.38
増減率 (%)	△42.1	—	—	—	—

#### 【訂正後】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	14,622	877	748	1,505	15.81
実績値 (B)	8,460	△172	△279	△1,755	△17.33
増減額 (B-A)	△6,162	△1,050	△1,028	△3,261	△33.14
増減率 (%)	△42.1	—	—	—	—

## III. 特別損失(連結・個別)の計上について

### 1. 特別損失の内容

#### 【訂正前】

##### (1) 投資有価証券の評価損

保有する RIZAP(株)の株式につきまして、同社はボディメイク事業を中心に着実に成長しているものの、同社の親会社である RIZAP グループ(株)の構造改革に伴う 2019年3月期連結業績の一時的な悪化及び RIZAP グループ(株)が推進する中核子会社 10社を中心としたグループ企業の再編・集約等による同社への影響等を鑑み、保守的に同社株式の評価を見直いたしました結果、同社株式の評価損 13億6百万円 を特別損失として連結業績及び個別業績において計上いたしました。

#### 【訂正後】

##### (1) 投資有価証券の評価損

保有する RIZAP(株)の株式につきまして、同社はボディメイク事業を中心に着実に成長しているものの、同社の親会社である RIZAP グループ(株)の構造改革に伴う 2019年3月期連結業績の一時的な悪化及び RIZAP グループ(株)が推進する中核子会社 10社を中心としたグループ企業の再編・集約等による同社への影響等を鑑み、保守的に同社株式の評価を見直いたしました結果、同社株式の評価損 8億77百万円 を特別損失として連結業績及び個別業績において計上いたしました。

### 3. 業績に与える影響

当該特別損失につきましては、本日公表の「(訂正・数値データ訂正)「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」に反映しております。

以 上